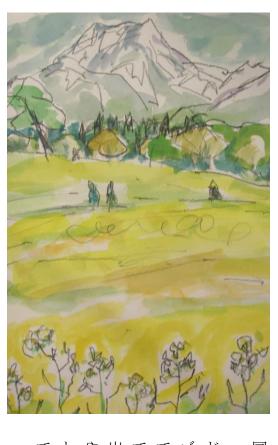
SHINTOKU

2 第20回空想の森映画祭 堀川 慶

るのです。も多いと思われますが、実はこれが三重県と大いに関係があも多いと思われますが、実はこれが三重県と大いに関係があど真ん中にあるこの農村地帯で、何故映画祭?と思われる方キュメンタリー映画祭に今年も行ってきました。十勝平野の北海道上川郡新得町で9月の連休に毎年開かれているド



出身の藤本幸久監督の現住所がこの新得町の町営住宅。「闍現在、沖縄辺野古で『圧殺の海』を撮り続けている四日市

も兼ねて始めた映画祭が20年続いているのです。海道に滞在した藤本が縁あってこの地に居を構え、地域貢献を掘る」などのドキュメンタリー映画の制作のため、長く北

国鉄の官舎がありその子弟が多かったという。国鉄の官舎がありその子弟が多かったという。新内は東の帯広釧路方面に続く根室本線と北の旭川方面会場は昭和49年迄使われていた旧新内小学校の新内ホー日間新得にて、設営から撤収まで、お手伝いをして来ました。て、前夜祭と本番4日間そしてスタッフの打ち上げ宴会迄6の年は前夜祭と本番3日間でしたが今回は5連休とあっ

ドキュメンタリー ているのだ。 や、ウクライナ出身のカテリーナによるバンドゥーラの演奏 出演のおおたか静流(しずる) である。 て何と今年は落語 ゾンビ映画あり、 さて、肝心の映画祭である。これもまた一風変わってい 趙 コンサートもNHK 博の一人芝居など、 コンサート、 映画祭と銘打っていますが、 (橘屋扇三) 一流のアーティストが出演し まで、 Eテレ「にほんごであそぼ. 講演 率いるASIANWING7名 見事に多彩な催しなの (ここ迄は例年)、そし 劇映画あり

ー映画が、監督と数名のスタッフ同行で上映されているのだ上映権込)というのである。毎年韓国からもドキュメンタリしたので分かったのだが、何とギャラが一律5万円(交通費・今年は義兄長田紀生が、『ナンバーテンブルース』を上映

すね小出さん、そして藤本君。

すね小出さん、そして藤本君。

すね小出さん、そして藤本君。

すね小出さん、そして藤本君。

すね小出さん、そして藤本君。

すね小出さん、そして藤本君。

すね小出さん、そして藤本君。

とで、ベッドを与えていただきました。 は掛かりませんが、ビールやお酒などは購入(貴重な収入源)は掛かりませんが、ビールやお酒などは購入(貴重な収入源)は掛かりませんが、ビールやお酒などは購入(貴重な収入源)はからそして座間のおばさんたち(7名余りが常連)など約地からそして座間のおばさんたち(7名余りが常連)など約ボランティアのスタッフも地元の人たちをはじめ、道内各

続けて欲しいものだと思っている。継続こそ力なのだ。地元の若手がスタッフとして参加してくれており、是非ともける覚悟があるなら協力は惜しまない」と表明したことから、この映画祭も藤本幸久監督が、「今回で主宰を降りるが続

